

タイトル『すべての恋が終わるとしても』

著者：冬野夜空

出版社：スタート出版

140字で書かれた恋の話が書かれています。

最後には140字ではなく短編小説があり、

その最後のセリフは

『はい 虹の端っこに、宝物を見つけたんです』

で終わる小説でした。

この本は自分の恋に当てはまる、切ない恋のお話

でとてもおもしろいです。



投稿日

9年17月木日

ペンネーム（本名は書かないでね！）

MONO

年齢

13

仙台市 市民

図書館 YAコーナ